

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 児童デイサービス ジャンプレッツ

保護者等数(児童数) 14

回収数14

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2			どれだけの広さが必要なのかなんとも言えない	室内でも、リズムなど身体を沢山動かすことが出来ています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3			少ないように感じる。	配置上は多く職員がいますが、更に安心を感じられるよう、日々学び、専門性を高めていけるようにします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14				事業所に入る際に、段差がないのを感じた	二階に上がる事はあまりないですが、施設内にはエレベーターや手すりを設置しています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	2				これからも、わかりやすい支援計画を作成するよう心掛けていきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	2			散歩をいつもしているように感じる。	天気の良い日は、出来るだけ外に出て活動をしています。散歩以外にも、除雪活動など行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			14		交流しているかわからない	コロナ対策として積極的には交流をしていませんでした。地域の方とご挨拶などをする事ができます。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	2			利用料の内訳がわからない事がある。	契約時に丁寧に説明しましたが、わからない事がありましたらその都度ご説明します。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1	1		活動の様子を細かく聞けないことがある。	今以上にお迎えの際に加えて、お電話でも様子をお伝えしていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	3			グルカンや日々の電話で話を聞いてもらっている。	困った事を相談しやすいように、コミュニケーションを取っていきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14					親子発達支援、グループカウンセリング、パパの会などを開催しています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3				苦情があった際は、クラスの管理者やマネージャーが対応し、再発防止の為に苦情処理委員会で検討します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1	2		話したい時に話せない事がある。	こちらからも積極的に話ける事を意識して、話しやすい雰囲気作りを心がけます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	2				がくぶりで月予定などをお知らせしています。自己評価はホームページで見ることができます。
非常 時等	⑭	個人情報に十分注意しているか	14					鍵付きの書庫に入れ、書類は保管しています。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2			マニュアルを見た事が無い	ジャンプレッツの玄関に掲示しておりますので、ご覧ください。

の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14					月に一度、避難訓練を実施しています。また、近隣の小学校まで実際に避難する訓練も行っています。	
	満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2			学校の後も事業所に行くよというとすんなり移動している。	流れを理解しているのだと思います。これからも来て良かったと思える事業所にしていきます。
		⑱	事業所の支援に満足しているか	12	2			家庭に帰った時に大変な事がある。	家庭で大変な時は、事業所携帯や緊急携帯に連絡してもらえると、すぐ対応できるようにします。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。